

ヒト医用モデルとなる血友病 A ブタの開発に世界で初めて成功

当社は、自治医科大学および(独)農業生物資源研究所との共同研究において、遺伝子組み換え技術と体細胞クローン技術の利用により、F8機能を欠如し凝固第 VIII 因子が欠損した血友病 A ブタの開発に世界で初めて成功しました。

開発に成功した血友病 A ブタは、遺伝子治療や新規凝固因子製剤の開発への活用が期待されます。



誕生した F8 遺伝子ノックアウトクローンブタ

この成果は、学術雑誌「*PLOS ONE*」で 2012 年 11 月 28 日付けで発表されました。

我々は、この研究成果以外にも、当社マニピュレーション技術を利用した核移植技術による医療研究用のモデルブタとして臓器移植モデル、再生医療モデル、疾患モデルの開発にも積極的に取り組んでいます。

我々は絶えざる技術革新による研究開発を積極的に進めていきます。

本件に関するお問い合わせ
プライムテック(株) 担当: 岩元正樹
iwamoto@primetech-jp.com